

2008年4月1日

各 位

(財)矢崎科学技術振興記念財団
理事長 尾崎 護



2008(H20)年度研究助成・援助・表彰のご案内

拝啓 桜花の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
平素は当財団の事業にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成20年度につきましても同封の「2008(H20)年度助成・援助・
表彰のご案内」の通り、助成および援助を行います。

つきましては、貴機関より候補者のご推薦を賜りたくご案内申し上げます。

取り急ぎ御礼旁々ご案内まで

敬具



申請用紙が一部変更されております。
昨年までのものは使用できませんので注意してください。

2008 (H20) 年度助成・援助・表彰のご案内

2008. 4. 1

(財) 矢崎科学技術振興記念財団

(財) 矢崎科学技術振興記念財団は、我が国の科学技術の振興に寄与する目的で昭和57年に設立されて以来、929名の研究者に助成を実施し、今日に至っております。

今年も下記のとおり助成・援助および表彰を実施致しますので、ご案内申し上げます。

1. 助成の対象分野

エネルギー、新材料、情報に関する分野で、独創的で成果が科学技術の進歩に大きく貢献すると考えられる研究を対象とします。

2. 応募資格

大学その他の研究機関に勤務する研究者(学生、院生は除く)で、現在まで引き続き3年以上日本に居住し、かつ機関長の推薦を受けた方を対象とします。

研究機関：高等専門学校、短期大学、大学(工学部など)、大学院(工学研究科など)、大学付属研究機関、国公立試験研究機関、その他当財団が認めた研究機関

3. 研究助成

助成期間と助成金額により下記二種類があり、1つの機関からそれぞれ2件までを推薦していただきます。ただし、当財団より既に助成を受けた研究者は、その助成を受けた年度より起算して3年間は応募することができません。また、同一人が同時に二種目には応募できません。

1) 助成の種目

(1) 一般研究助成

助成期間3年で200万円以内の助成

(2) 奨励研究助成

若手研究者(原則35歳以下)に対して、助成期間1年で100万円以内の助成

2) 成果の報告

助成期間終了後3ヶ月以内に研究終了報告書(指定用紙)を提出していただきます。この一部は研究成果報告書として印刷の上、当財団の関係者などへの説明資料として使うことができますが、学術文献としての扱いは行わず、一般公開もいたしません。

研究成果は学術論文などとして外部発表していただくことを期待しております。発表論文に「本研究(の一部)は矢崎財団(Yazaki Memorial Foundation for Science and Technology)の支援を受けた」旨の記載をお願いしております。

4. 国際交流援助

若手研究者（原則35歳以下）に対して援助を致します。ただし、当財団より既に助成または援助を受けた研究者は、それを受けた年度より起算して3年間は応募することができません。

1) 援助の対象

(1) 国際研究集会（学会等）への参加

国際研究集会に研究発表のために渡航する渡航費用の援助

(2) 海外での国際共同研究への参加

共同研究の相手より招かれて渡航する渡航費用の援助

2) 成果の報告

帰国後2ヶ月以内に帰国報告書（指定用紙）を提出していただきます。

5. 矢崎学術賞

過去に研究助成を受けた研究者の中から、優れた業績をあげた方を表彰します。楯および賞金を贈呈します。対象者に対しては財団より応募の連絡を致します。

1) 矢崎学術功績賞

一般研究助成受領者を対象

平成13年度（平成14年4月～平成17年3月 一般研究実施者）

平成14年度（平成15年4月～平成18年3月 一般研究実施者）

平成15年度（平成16年4月～平成19年3月 一般研究実施者）

2) 矢崎学術奨励賞

奨励研究助成受領者を対象

平成15年度（平成16年4月～平成17年3月 奨励研究実施者）

平成16年度（平成17年4月～平成18年3月 奨励研究実施者）

平成17年度（平成18年4月～平成19年3月 奨励研究実施者）

6. 応募期間および締切日

1) 研究助成	応募期間	締切日（必着）
	6月 1日～ 8月31日	8月31日
2) 国際交流援助(3回の募集)	渡航対象期間	締切日（必着）
	7月 1日～10月 末日	4月20日
	11月 1日～翌2月 末日	8月20日
	翌3月 1日～翌6月 末日	翌1月10日
3) 矢崎学術賞	応募期間	締切日（必着）
	6月 1日～ 8月31日	8月31日

7. 選考

1) 研究助成

財団の選考委員会で選考の上、理事会で決定します。応募した年の翌年2月の末日までに、採否を推薦者に通知致します。助成は原則として1機関それぞれ1件までと致します。

2) 国際交流援助

財団の選考委員会で選考の上、理事長が決定します。応募締め切り日より40日以内に、採否を推薦者に通知致します。

3) 矢崎学術賞

財団の選考委員会で選考の上、理事会で決定します。応募した年の翌年2月の末日までに、採否を申請者に通知致します。

8. 助成金・援助金の贈呈及び学術賞の表彰

1) 研究助成

採択決定をした年の3月を予定

2) 国際交流援助

本人との打ち合わせにより送金

3) 矢崎学術賞

採択決定をした年の3月を予定

9. 応募方法

財団指定の申請用紙を使用してください。用紙の指示にしたがって申請資料を作成し、期日までに下記に郵送ください。応募は書面でのみ受けつけておりますのでご注意ください。

なお、提出された書類は返却致しませんので、ご了承ください。

申請用紙

申請用紙一式は、今回郵送したもの(またはそのコピー)を使ってください。

なお、ご連絡いただければ、別途、郵送または電子配信(***.doc形式)にてお送りいたします。FaxまたはE-mailにて下記へ請求してください。

10. その他

財団は、本件助成・援助・表彰に関して取得する個人情報、選考作業等本申請に関する業務に必要な範囲に限定して取り扱います。

又、財団は本件助成等が決定した場合、決定者に関する情報を一般公開致します。

財団連絡先

〒108-0014 東京都港区芝5丁目14番2号 鈴木ビル3階
財団法人 矢崎科学技術振興記念財団
Tel (03) 3455-8878 Fax (03) 3455-8879
E-mail: yazaki-found@mw.c.biglobe.ne.jp